**令和5年度第1回理事会議事録　令和5年5月22日（WEB）**

全理事67名中、WEB参加19名、委任状32名、計51名の参加があった。理事の過半数（34名）以上の参加により理事会が成立した。

1. **令和4年度決算承認**

資料として、収支計算報告書、貸借対照表、財産目録、固定資産台帳、監査報告書が提示され、収支計算報告書に沿って出口事業局長から令和4年度決算の収支が報告された。会費収入が減少したが、コロナの影響を受けた項目の支出が減少したため、相対的に収支差額がプラスになったことが説明された。引き続き西田監査委員長から監査報告が行われた。参加の全理事により、令和4年度決算が承認された。

1. **令和5年度予算案審議・決定**

令和5年度の予算案が出口事業局長から説明された。事業活動収入については、会費収入はこれまでの実績を基に算出、寄附・委託手数料は昨年並みと見込む。事業活動支出については、事業費支出として、会報制作費はページ数の増減に影響を受けるが昨年決算より少し増額、国外留学助成金、学生援助費、国際交流協力費はコロナ明けという状況もあり今年度は項目別に予算化する、新型コロナウイルス対策支援事業費は、昨年の決算並みとする。管理費支出は、通信費に関して、ゆうメール便に同封できない信書の普通郵便料金分が加算され増額しているが、他の項目についてはおおむね昨年の決算並みにする。

これに続き、医学部祭への援助内容について安田事務局長から執行部の提案として2点補足説明があった。今年はコロナ前の水準で医学部祭の開催を予定しているがスポンサーが減る懸念があるため、医学部祭実行委員会より讃樹會に援助の依頼があった。これを受け、後援協賛事業費としての医学部祭への援助金をこれまでの5万円から10万円に増額し、これにコロナ対策費なども加えて、総額で昨年並みの25万円を計上するとした。

以上の令和5年度予算について、参加の全理事により承認された。

また、執行部からの提案として安田先生から、学生による医学部祭スポンサー集めへの協力の一環で、事務局から事前に県内の会員に協力を呼び掛け、その際、学生の訪問について承諾の有無を伺い、承諾のあった会員をリスト化して学生に紹介することについて、理事会での審議を求めた。この医学部祭協力支援について、参加の全理事から賛同があった。